

平成31年 第2回 教育委員会会議録	
1. 開会日時	平成31年2月22日(金) 午後2時00分
2. 場 所	対馬市役所 峰行政サービスセンター 第4会議室
3. 出席委員	吉野委員、佐伯委員、一宮委員、齋藤委員
4. 出席者	永留教育長、八島次長兼教育総務課長、中島学校教育課長、庄司生涯学習課長、小島文化財課長
5. 会議書記	阿比留課長補佐
6. 閉会日時	平成31年2月22日(金) 午後3時53分
7. 議 事	
日程第 1	会議録署名委員の指名
日程第 2	会期日程の決定
日程第 3	教育長諸報告
日程第 4	議案第7号 対馬市教育委員会表彰規則の一部を改正する規則
日程第 5	議案第8号 平成31年度一般会計当初予算(教育費)について
日程第 6	議案第9号 平成31年度教職員の異動に関する内申について
日程第 7	その他

永留教育長	<p>ただいまから、平成31年第2回対馬市教育委員会会議を開会いたします。</p> <p>これから本日の会議を開きます。議事の進行につきましては、対馬市教育委員会会議規則等により進めてまいります。</p> <p>では、日程第1、会議録署名委員の指名を行ないます。今回の会議録署名委員は吉野委員さん及び齋藤委員さんを指名します。よろしくお願ひします。続きまして、日程第2、会期日程の決定であります。お諮りします。本会議の会期は本日1日にしたいと思ひます。これにご異議ありませんか。</p>
会場	「異議なし」の声。
永留教育長	<p>「異議なし」のようです。したがって、会期は本日2月22日の1日といたします。会議運営につきましてご協力をお願いいたします。</p> <p>次に、日程第3、教育長諸報告を行ないます。資料の2ページをお願いします。1月の30日、市民美術展表彰と書いてありますけれども、対馬市の芸術文化の向上を目指して、これまで10回以上出展をしていただいた23名の方を表彰しております。当日は7名の参加者でしたけれども、表彰状を授与しております。31日にわいせつ防止講演会が長崎市でありました。最近、ご存知のように虐待であるとかわいせつ行為が問題になっております。そのわいせつ行為防止のために、来年度から自己分析チェックシートが導入されることになりました。その説明会でした。2月の5日に初任研実施運営委員会、それから13日に中堅研実施運営委員会、これは対馬市の分ですけれども、実施をしまして、その結果を15日の初任研等実施協議会、大村市の教育センターで行なわれましたけれども、ここに持って行っております。今年度、初任研であるとか中堅研等の研修制度が見直しされましたけれども、見直した結果が良かったという講評を受けております。6、7日に都市教育長会が島原市で行なわれました。統廃合であるとか、業務改善であるとか子ども議会であるとかエアコン設置の進捗状況について各地の情報交換をしております。県の教育長から、文化部活動のガイドラインについての説明がありました。県では体育部活動と文化部活動、別個にガイドラインを作成しておりますけれども、対馬市では体育と文化を分けずに部活動としてのガイドラインをすでに現場には指導しております。12日に小綱小の統合説明会に入りました。統合を進めてくださいということではなくて、数年後には統合を考えてほしいとい</p>

	<p>うことで情報提供を行なった訳ですけれども、保護者の希望としてはもう早い時期に統合していただきたいということで、今のところ平成33年度の4月から統合をするという方向で進めていきたいと思っております。13日に市の校長会、19日に市の教頭会を行いましたけれども、それぞれ事務局4課の今年度の総括を行なっております。17日に少年の主張大会が行なわれまして、各町の代表10名が素晴らしい発表をしてくれました。その中で浅海中2年生の原田蓮華さんが十人十色という演題で発表し、最優秀賞に輝いております。18日に浅海中の学校統合地区説明会、20日に鴨居瀬地区の統合説明会を行いました。浅海中の統合に関しては、のべ11回の説明会を行いまして、どうにか20日の鴨居瀬地区を最後に統合の了承が得られましたので、32年度から浅海中は豊玉中学校と大船越中学校に統合するということです。浅海校区のうち大山地区のみが大船越中学校、他の地区は豊玉中学校へ通学するということが了承をもらっております。それから昨日、金田城整備復元検討委員会が行われまして、続日本100名城に指定されたことによって、去年の4月からこの1月までで327名がスタンプラリーのスタンプを押しているということで、当日も京都から来ているという人に出会いました。昨年740名以上が金田城を訪れているということでした。検討委員会では、今年度末で第1期の整備事業が終了しますので、午前中は金田城に登って南門の整備状況について現地で指導を受けましたし、午後からは整備報告書や今後の課題等について指導を受けております。今日はこの後巖原歯科保健協議会が行われます。</p> <p>以上で諸報告を終わります。報告事項について何か質疑等ありましたら「その他」の項でお受けしたいと思います。</p> <p>つづきまして、日程第4、議案第7号「対馬市教育委員会表彰規則の一部を改正する規則について」を議題とします。事務局から提案理由の説明をお願いします。</p>
八島次長	<p>議案第7号「対馬市教育委員会表彰規則の一部を改正する規則」について、提案理由とその内容を説明いたします。3ページをお開きください。今回の規則改正は、規則の一部を適正な表現に改正するとともに、被表彰候補者の選考基準を見直すこととしたため所要の改正を行うものです。6ページの新旧対照表をご覧ください。まず第2条第6号中「公益」を「教育振興」に改めることとしました。教育委員会表彰ということで、教育振興のために寄付をしてい</p>

	<p>ただいた方に絞ったほうがよいと考えました。第8条と第9条は、第7条の表彰選考委員会の中にまとめたほうがすっきりするという ことで、第7条に第2項から5項までの4項を追加し、8条と9条 を削除することとしました。そのため、第10条を第8条に、第1 1条を第9条、第12条を第10条としております。また、教育総 務課の名称変更ができていなかったため、第13条中「総務課」を 「教育総務課」に改め、この条を第11条とし、第14条を第12 条としております。次のページの別表、被表彰候補者選考基準の第 1号該当社会教育功勞の「生涯教育」という言葉はあまり使われな いということで削っております。また、各基準の在職年数をすべて 10年以上とし、選考委員会の中で調整することといたしました。 8ページですけれども、表彰の対象となる者は、国や県、市をはじ め公共団体や各種団体等から表彰を受けていない者とし、その確認 のため様式第1号に表彰の履歴の有無欄を設け、確認できるように しました。また、年齢について推薦書提出時点とすることを注釈で 追加しております。今年度中に表彰を実施できるよう準備を進めて まいりたいと考えております。附則として、この規則は公布の日か ら施行することとしております。以上で説明を終わります。ご審議 のうえ決定いただきますようお願い申し上げます。</p>
永留教育長	<p>説明が終わりましたので審議方よろしくお願ひします。質疑等あ りませんか。 質疑等ないようですから、これから議案第7号を採決します。お 諮りします。議案第7号「対馬市教育委員会表彰規則の一部を改正 する規則」は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。</p>
会場	<p>「異議なし」の声。</p>
永留教育長	<p>「異議なし」と認めます。よって、議案第7号は原案のとおり可 決されました。 続きまして、日程第5、議案第8号「平成31年度一般会計当初 予算（教育費）について」を議題とします。事務局から提案理由の 説明をお願いします。</p>
八島次長	<p>議案第8号「平成31年度一般会計当初予算（教育費）につい て」ご説明申し上げます。平成31年度における対馬市一般会計当 初予算については、別紙（案）のとおり、平成31年対馬市議会第 1回定例会に提案される見込みでありますので教育委員会の意見を 求めるものでございます。 まず、教育総務課及び学校教育課所管に係る主なものについてご</p>

説明を申し上げます。別刷資料の1ページをお開きください。この表は第2次対馬市総合計画から見る教育行政体系図として、ビジョン実現に向けた施策の全体像から教育行政との関わりを記載しています。2ページは教育委員会4課の体系図です。郷土を愛する人材、つしまっ子の育成を基本に掲げ、4課それぞれが安心して学べる学校教育環境の構築、地域の特性を生かした生涯学習の推進、学校地域との連携、対馬特有の文化財の保護と活用等を目標として、それぞれの関わりについてまとめています。また、市の第2次対馬市総合基本計画や教育大綱とも補完しながら、教育委員会各課と国、県の行政機関をはじめ、市長部局、地域等も含め関連部局と連携することによる体系図を示しております。3ページは教育総務課、学校教育課フロー図です。安心して学べる学校教育環境の構築を目標に挙げており、具体的には学校施設の環境整備と教育環境の充実を挙げ、施策の事業内容としてはそれぞれの項目の罫線で囲んだ部分となります。資料6ページをお願いします。平成31年度の歳出予算の特別予算内訳に示しているとおりでありますが、予算規模といたしましては1番下の歳出合計をご覧ください。28億2977万8千円となります。前年度当初予算と比較いたしますと、12億1千615万8千円の減額で、31.1パーセントの減額率となっております。ただ、博物館費が13億5千700万あまり減額となっておりますので教育委員会所管の予算としては実際には減額ではなく微増となっております。区分に沿って前年度と比較し、増減額の大きいものだけ説明をいたします。まず、事務局費の増額ですけれども、前回の委員会で承認をいただきました対馬市奨学資金基金条例に基づき、対馬市奨学資金基金として1億円を積み立てるための繰出金と、学校教職員の校務にかかる業務負担の軽減を図るため、長崎県内全市町で導入する校務支援システムの導入にかかる経費として1千700万円計上したことによるものです。また、教職員住宅管理費の増は、入居不可能で土地の賃貸借が発生している豊小学校の教職員住宅を3戸解体するための予算計上によるものです。小学校費につきましては、学校管理費が前年度に比べ3千509万2千円減額となっております。主な要因はタブレット端末の通信料などの通信運搬費が340万円ほど少なくなったことや、各学校の工事請負費の維持補修工事費が30年度は5千660万円と大幅に増額されていましたが、31年度は2千220万円と減額となったためです。教育振興費の増額の主な要因は、泉地区のスクールバス待合所

	<p>が老朽化したため建て替えるための工事請負費を530万円計上しています。また、平成30年度は美津島北部小、浅海中学校の小型スクールバスを購入しましたが、31年度は豊玉スクールバスの更新を計画しています。中学校費の学校管理費でも、小学校費同様タブレット端末の通信料の減額等により通信運搬費が510万円ほど少なくなっております。教育振興費の減額の要因といたしましては、教育相談員介助員の配置人数が17名から15名となり、175万円の減額、就学援助費と補助費の必要見込額の減などが主な内容となっております。学校建設費は鶏知中学校の教育不足を解消するため、平成30年度及び31年度の2カ年継続事業で教室の増築工事を行なっておりますが、総建築費用の4割を30年度に支出し、残りの6割を31年度に支出することとしたため増額となったものです。幼稚園費の800万あまりの増の要因は介助員の増員によるものです。また、親愛こども園に寄与する幼稚園施設型給付費負担金が対象児童の増によりまして620万円ほど増額の見込みとなったものです。最後に、保健体育費の学校給食費ですけれども、全体予算として1千170万円あまりの増額となっておりますが、増額の内容としましては食器類の購入や調理器具の購入が主なものです。7ページから14ページに予算参考資料として主な事業の概要を記載しております。新規事業としましては、7ページ1番上の対馬市奨学資金基金で、前回の委員会で説明しました基金設置のための繰出金となっております。8ページ上段の教育支援センター管理運営費は、みちしるべの運営費となりますが、この予算のほかには指導員の人件費として嘱託職員報酬や共済費として219万2千円計上されていますが、人件費のため総務部総務課の所管ですのでこの資料の数字には計上しておりません。その他につきましては、省略をさせていただきます。15ページ以降に施設ごとの対前年度比を添付しております。後ほどご参照いただきたいと思います。以上、教育総務課及び学校教育課に関する予算に概要説明を終わらせていただきます。</p>
永留教育長	それでは生涯学習課お願いいたします。
庄司課長	生涯学習課の平成31年度当初予算案についてご説明させていただきます。別冊資料の4ページをお願いいたします。生涯学習の推進という図式に使用しているものなのですが、昨年と変わったところのみ説明をさせていただきます。まず、31年度に公民館の施設工事を行いますので、社会教育施設の環境整備を加えております。

詳細は後ほど説明をいたします。左の図書館の充実という中で、昨年度は県が行う親子読書の集い事業とタイアップして、対馬図書館の開館記念事業を合わせておりましたけれども、本年度は親子読書の集いを実施しませんので、その部分を削除しております。最後に、子ども達の健全な育成とふるさと学習の推進というところで、このタイトル自体を30年度につきましては、安心安全な育成と記載をしておりましたが、健全な育成に、郷土愛教育という文言をふるさと学習に変更しております。また、同じ項目の右側の吹き出し部分ですけれども、土曜学習、放課後こども教室という事業を県の事業名称に伴い、地域こども教室に変更になりましたので文言を変更しております。

それでは、予算の概要を説明いたします。21ページをお願いします。5項、1目、社会教育総務費でございますが、2節9条から4節共済費までの人件費は総務部所管ですので省略をさせていただきます。社会教育総務費は、主に青少年事業に係る経費や精神教育、文化団体等への補助金、社会教育委員の活動等にかかる予算でございます。その中で本年度は職員の社会教育資格取得のための旅費と宿泊施設借上料を計上していますので、旅費と使用料及び賃借料によって微増となっております。もう一つは、19節の負担金補助金の中で本年度は社会振興費補助金ですけれども、昨年実施しましたコミュニティ助成事業の終了により、減額となっております。その他社会教育費負担金補助金ですけれども、県立対馬青年の家の負担金、青少年劇場の改装の負担金、青少年健全育成連絡協議会補助金、対馬市文化協会補助金など各種団体への補助金がこの社会教育総務費の大部分を占めるという状況です。次に22ページ、公民館費について御説明いたします。各町に指定管理を含め、7館の公民館がございますけれども、この公民館の維持管理、運営費にかかる経費となります。小計の差額のところで約1593万円の増額となっております。これは、13節の委託料で清掃委託料、警備委託料、管理委託料が増額となっていることと、31年度は上県地区公民館の給水管改修工事、上対馬総合センターのエアコン設置工事の工事請負費を計上しており、増額の大きな要因となっております。11節の公民館費の需用費は水道光熱費、修繕料、消耗品が非常に大きな割合を占めております。また、委託料につきましては、公民館の整備費、清掃、管理、保守点検に加え、公会堂の自主公演事業としてイベント委託料、150万円等を年間委託計上されております。

す。このような15種類の委託料が主な事業経費となって予算に反映しております。19節の負担金補助金につきましては、対馬市交流センターの管理組合負担金が非常に大きく4200万円となっております。次に25ページをお願いいたします。6項、保健体育費、1目保健体育総務費についてです。保健体育総務費は各町に59名のスポーツ推進員を委嘱しております。このスポーツ推進員の協力により、市内各町で実施されております健康増進のためのスポーツイベントやスポーツ教室、またその事業に対する運営協力のための謝礼金など体育競技など技術向上を図るための補助金に充てる予算となります。31年度予算総額においては、諸団体への補助金の減額から64万円あまりの減額となっております。大きな割合を占める19節、負担金補助金ですが、対馬体育協会補助金で70万円減の1930万円や、平成16年度から実施しております子ども夢づくり補助金のスポーツ活動振興費補助金を実績にともない30年度と同額の一般分を含めて2570万円を予算計上しております。1節報酬、8節報償費、9節旅費につきましては先ほど申し上げましたスポーツ推進員の企画会議、各町においての謝礼金、賞品代、研修会等での旅費になります。最後に25ページ下段から体育施設費となります。体育施設費は、体育館10施設、プール2施設、総合運動公園6施設等の施設管理に要する経費でございます。1節から4節までの共済費は総務部所管になりますので省略をさせていただきます。総額として前年比で4270万円ほどの大幅な減額となっております。主な要因として、26ページの15節工事請負費で本年度は老朽化と消耗により傷みが著しく、大会運営や支障をきたすものを重点に、厳原町及び豊玉町に設置されておりますテニスコートをそれぞれ一面ずつの改修を行ないますが、30年度は野球場整備を行ったため、6848万6千円の予算が計上されていまして、その差額の4千650万円ほどの大きな減額となっております。それ以外に13節の委託料で清掃管理委託料が増額となっております。18節の備品購入の増額分につきましては、峰総合運動公園陸上競技場の芝管理のための芝刈り機及び美津島総合公園の管理用公用車を購入するものでございます。最後に、体育施設の予算の主なものにつきましては需用費と委託料ではございますけれども、市内体育施設の維持管理経費と水道光熱費、修繕費、また、各種設備の点検料、清掃関連等が主な恒常的な経費でございます。以上が生涯学習課の経費でございます。

永留教育長	次、文化財課お願いします。
小島課長	<p>平成31年度文化財課関係予算について御説明いたします。フロー図は5ページになります。参考資料は14ページ、予算資料は24ページでございます。31年度の事業としては4ページフロー図に記しているとおりです。国指定文化財の保存整備、文化財の調査、記録保存、関連する施設の管理運営、各種団体との連携が主な内容です。文化財保護費に係る予算総額は3千692万2千円で、平成30年度に比べ約840万円の減額となっています。その要因は金田城跡、対馬藩主宗家墓所、この2つの国指定施設の保存整備事業の第1期終了によるものでございます。事業の主なものについては、対馬藩関連遺産群の整備に向けました計画の策定、県指定史跡であります対馬藩お船江跡の整備を見据えました国指定の準備でございます。そのほか根曾古墳群、越高遺跡の発掘調査、それと、3市町持ち回りで開催しております赤米サミットが今回31年度は対馬市開催が決定しておりまして、それに関連する予算を計上しております。各事業の概要につきましては、予算参考資料14ページのとおりでございます。各節のうち、前年度に比べ増減の大きいものについて御説明をいたします。資料は24ページになります。9節ですが、金田城跡、宗家墓所2カ所の施設整備第1期終了に伴い、整備委員会の委員の費用弁償によるものでございます。15節工事請負費につきましても9節と同様、2史跡に係る工事費の減によるものです。他の科目につきましては、概ね昨年と同様の予算額となっております。簡単ですが以上で説明を終わります。</p>
永留教育長	各課からの説明が終わりましたので、各委員さんからの意見があればよろしくお願いします。
一宮委員	<p>詳しい口頭での説明を受けたんですけども、できれば説明された内容を紙面でお示しいただきたい。事前に資料はいただいているが、今の説明では数字をみて内容を理解して意見をいうところまで追いつかない。去年もそこは申し上げたのですが是非お願いします。</p> <p>一点、3ページの教育総務課の下から3番目「市内3高等学校への支援、夢づくり基金、就学基金など」というところはさっきの説明にはなかったような気がするので、どこに記載があるのかお教えてください。</p>
八島次長	夢づくり基金というのは市内、島外への就職活動でありますとか、大学の試験とか、島内ですと統一試験、宿泊を伴う活動をした

	場合に1人1万円補助金を出しております。その部分で、例年と変わらなかったものですから省略をさせていただきました。資料としては16ページの真ん中ほどの19節の負担金補助金の下から2番目、276万円というところです。
一宮委員	それは、就学支援金、お祝い金みたいなのは継続されるのですか。
八島次長	31年度も継続という形になっております。基金の補助金の運営の中では、就職については考えるべきじゃないかという意見もあったんですけども、31年度についてはそのまま認められているということで、1万円ずつの学校に就学活動と就職祝い金的なところで、中学生の場合は島内就職も含めて、高校生の場合は島外就職の場合ということで、1万円ずつそのまま残っています。次年度以降につきましては内容を検討しなければならないと考えています。32年度予算に係る分については検討の必要があるかなど。
一宮委員	その件につきましては、市長との会の時に、今年度までは継続をしますが、来年度以降はその予算を無くして他の所に見直しをしてみたいという期限をお聞きしたんですけども、その意見はどうなっているんですか。
八島次長	あの時点で予算要求自体はもうしており、補助金の交付の協議においてもすでに認められたところで、予算の計上はしていたところと、夢づくり基金の運営委員会でもそういう意見はあったんですけども、金額として認められていたものですから、予算としてはそのまま計上されているところです。
一宮委員	あの時の意見は、30年度までは実施運営をしますが、31年度からは見直しをしますという形だったのですが。
八島次長	就職祝い金の部分だったと思うんですけども、止めることにしても高校側にも制度の変更についても分かってもらい必要があるので、猶予期間ということで、31年度についてはそのまま、32年度以降その部分を変更しますということで事前に通知して、という形にしないといけないかなというところです。
一宮委員	個人的にはいただけるというのはありがたいことですよね。ただし、市の予算かなりの金額、何年か前から検討していただいて、もし1人に平等に1万円お祝い金としてあげられるなら、それなりの文書を各学校に市も出すなり、夢づくり基金の意味、そういうことをしていただかないと、ただそれぞれの保護者の口座に振り込まれて、実際それを知らない保護者も現実にいるわけです。だか

	<p>らそういう点を保護者に対してしていただけたらお金の価値も上がるのではないかというのが1点です。もう1点は、高校卒業してから対馬に残って就職をする生徒さんってかなりいらっしゃるわけですよ。そういう方へのお祝い金も平等なんです。だから、島を離れずにふるさと教育とか島内就職とかいうことを言葉では斡旋しているけれども、現実には島外の大学を受験される方、島を離れる方もお祝い金が均等というのは。そのあたりについて、現場にいるものとしては市当局の考えを知りたい。</p>
八島次長	<p>勉強不足で最初の制度の立ち上げ部分が把握できないんですけれども、当然言われるように検討する必要もあるし見直す時期に来ていると思いますので、その辺については32年に向けて制度を変えるような形にしていきたいと思っています。</p>
一宮委員	<p>制度自体に反対という意見ではなくて、就学支援金等、公的なお金を個人に分配する場合はその意義活用なりをきちんと伝えるべきです。ご担当されている方が、いつからかわからないとかまだ検討していない、という形で公金を動かすというのは個人的にはどうかと思います。そのあたりは支援金、夢づくり基金という基金ですから有効活用をどうすればいいのかという形での検討をしてほしい。</p>
八島次長	<p>基本的に申請には親御さんの印鑑がありますので、学校に就学活動の申請をしているので、1万円がどういう形で出ているのかということは学校を通じてお知らせをされているわけではない。基本的に学校にまとめてこちらは補助金を支出している状況です。</p>
永留教育長	<p>この件はすぐに結論は出ませんので、意見が去年からも出ておりますし、総合教育会議においても意見を出しておりますけれども、先ほど次長が言いましたように総合教育会議よりも前に来年度予算をもう計上していたという部分もあり、急には見直しはできませんので31年度中に見直しをされるような方向で持って行けたらいいなど。夢づくり基金に関しては教育委員会主担当ではありませんので、運営委員会等にまた意見を出していただくような形にお願いできればと思います。</p> <p>別件でありませんか。</p>
吉野委員	<p>20ページの学校設備建設費の分でトイレ洋式化工事は1千596万3千円ですけれども、11ページのトイレの洋式事業を見ると合計が1千7161千円で123万円不足しているんですけれど。</p>
八島次長	<p>こちらが工事費プラス委託料というところで設計管理委託というのがあるんです。</p>

吉野委員	事業費はこれに委託料が含まれていないということですね。
八島次長	はい、工事だけ。816万1千円この部分についてもトイレ洋式化の部分が含まれています。合計するとこの金額の内訳になります。委託費と工事費という形で2つ項目があります。
吉野委員	もうあと2つあります。23ページの公民館費の分で15の恒常経費、これは上県公民館のトイレ工事、662万4千円で498万9千円の差額が出ているんですけれども、何の差額でしょうか。
庄司課長	公民館費の工事請負費はもう1つ上対馬総合センターのエアコンが老朽化にともないまして故障で動かないというところがありますので、その分で499万円がございます。
吉野委員	わかりました。もう1つ。19節、対馬市交流センターの管理負担金が27年度28年度29年度は3千960万円なんですが、30年度に84万増えて4千万44万円、31年度がまた156万円増えて4千2百万となっているが毎年上がる理由は何ですか。
庄司課長	対馬市交流センターの管理組合が要した経費を、教育委員会の占用する部分を面積割合で割り戻して計算をされるんですけれども、昨年度猛暑によってエアコンの電気量がものすごく高くなったのと、観光客等の増加によりましてトイレトーパーとか消耗品の利用頻度が高くなったことで年間の支払額が上がったものですから、その分の面積割で教育委員会の負担分が増額になっているということです。
吉野委員	他の利用者も、面積の使用割合として費用が上がったということですね。毎年、えらい上がっていますね。
庄司課長	そういうことです。やはり観光客の増加もひとつの大きな要因ということです。
永留教育長	他にありませんでしょうか。
一宮委員	小学校の工事費で、維持補修費というところで豊玉小学校の体育館が危険な状況だったがその工事費もここに含まれていると理解していいのでしょうか。
八島次長	まだ金額が固まっていないのでこの中には入っていません。
永留教育長	他にありませんでしょうか。 他に無いようですから、議案第8号「平成31年度一般会計当初予算（教育費）について」の意見徴収は終了いたします。この予算は平成31年第1回対馬市議会定例会に対馬市長から提案されることになっております。 続きまして、日程第6、議案第9号「平成31年度教職員の異動

	に関する内申について」を議題とします。事務局から提案理由の説明をお願いします。
中島課長	「人事案件につき非公開」
永留教育長	概要についての説明が終わりましたので異動案を配布しますが、資料を見ていただく時間を兼ねて休憩を取りたいと思います。
	(休憩)
永留教育長	会議を再開いたします。資料を見ていただいたと思いますので、審議方よろしくをお願いします。質疑等ありませんでしょうか。
永留教育長	無いようでしたら、これから議案第9号を採決します。お諮りします。議案第9号「平成31年度教職員の異動に関する内申について」は原案のとおり承認することにご異議ありませんか。
会場	「異議なし」の声。
永留教育長	「異議なし」と認めます。よって、議案第9号は原案のとおり承認されました。 続きまして、日程第7「その他」の事項に移ります。まず初めに各課の事業予定を報告させていただきたいと思います。お手元に3月分の事業予定表を配布しておりますのでご覧ください。総務課から順に主な内容について報告をお願いします。
教育総務課 (八島次長)	教育総務課から事業予定表について説明をいたします。1日に予算審査の特別委員会が豊玉で行われます。4日西部中学校島っこ留学説明会を開催します。7日に総務文教常任委員会が開催されます。18日が議会の最終日となっております。22日に教育委員会会議の予定としております。月間業務といたしまして、島っこ留学の受け入れ準備でありますとか専決処分に対する補正予算の入力等、次年度に向けた準備を行いたいと思います。以上です。
学校教育課 (中島課長)	4日が定例の校長会、5日が教頭会、参考までに6日7日が高校の学力検査、合格者発表は15日の予定です。9日が学校保健会の理事会。15日の小学校の卒業式が10校ありましたので、月間業務枠外に対象校を記載しております。15日に校長先生方への内示がございます。臨時の校長会を開きます。18日が本人への内示となります。22日が小中学校の修了式、26日が退職者への辞令交付式を峰で行います。以上でございます。
生涯学習課 (庄司課長)	1日に予算特別委員会に出席します。23日24日に豊玉文化会館で豊玉文化協会によります春蘭と書道展を開催いたします。24日上県町スポーツ大会、これは10月の体育の日に台風でできなかったためこの日に振り替えて行うということです。同じく24日に

	<p>対馬市公会堂でDVD上映会、美津島体育館で美津島地区スポーツ推進員によりますフロアカーリング大会となっております。月間業務といたしまして、月末に社会教育委員会議、公民館運営審議委員会、夢づくり補助金交付決定事務、30年度の会計処理確認、31年度の施設管理関係の契約準備等を行います。以上でございます。</p>
文化財課（小島課長）	<p>20日の文化財保護審議会を峰で行います。月間業務は31年度事業の実績報告関係と整備事業関係の調査報告書の作成のまとめというところです。以上でございます。</p>
永留教育長	<p>事業予定の報告が終わりましたが、この件に関して質問等はありませんでしょうか。</p> <p>無いようでしたら、別件で事務局から。</p>
小島課長	<p>前回の委員会におきまして、議案第2号で提案をいたしました文化財指定文化財に係る委員会への諮問の中で引用すべき条例の条項が適切でなかったということが判明いたしまして、今回修正させていただきますと思います、大変申し訳ございません。今お配りした修正前と修正後を見比べていただきたいのですが、修正前が赤で下線を引いております。修正後につきましては正しい条項を朱書きさせていただきますいております。修正前は文化財保護審議会の諮問の根拠を、対馬市文化財保護法第8条第3項と指定をしておりましたけれども、この項が有形文化財に関する規定でありまして、史跡指定については文化財保護条例第39条第2項により準用規定を根拠とすべきだったと判明いたしました。前回議会で提案理由の説明には口頭で準用規定に関する旨御説明いたしましたけれども、改めて紙面でお示しをして訂正をさせていただきますと思います。お配りした2枚目に文化財保護条例の関連する部分第8条と第39条を記載したものをお配りしておりますので確認していただければと思います。</p>
永留教育長	<p>他にありませんでしょうか。無いようでしたら、これで本日の日程は全部終了しましたので会議を閉じます。</p> <p>以上をもちまして、平成31年第2回対馬市教育委員会会議を閉会します。お疲れ様でした。</p>

